

## 工事進行状況報告(R4年5月～6月)

### 地盤改良工事

基礎下の地盤に強度を持たせるため、地盤改良工事を行いました。セメント系固化材に土と水を混ぜ合わせるスーパードラップルエルニード工法を採用しました。合計34か所、掘削の深さは約3mです。



### 床下基礎のコンクリート工事

地盤改良工事が完了し、基礎工事に入る前に型枠が設置され、「捨てコンクリート」が打設されました。捨てコンクリート乾燥後には、「墨出し」と呼ばれる基礎の位置などを示す基準線を引く作業が行われました。今後は、基礎の強度を保つうえで重要な工程となる鉄筋が組まれていきます。

